

## 評価基準

評価の視点	評価項目		評価指標	配点	
実施体制評価	実践力	業務実績	過去5年以内の同種又は類似業務の実績	2	
		業務成績	過去5年以内の監督庁の指導における指摘事項の有無及び是正状況の適否	2	
	情報収集力	専門的知識	法令、制度等の情報の入手方法	4	
	地域要件	事業所の所在地	県内に事業所を有すること	4	
	その他	運営の適正性	守秘義務、個人情報保護の扱い	4	
		相談・苦情に対する責任体制	利用者からの相談や苦情に対する組織的な対応状況	4	
	小計			20	
主たる担当者評価	専門技術力	業務経験	主たる担当者の過去5年以内の同種又は類似業務の実績	10	
	専任性	担当者の専任性	従事時間の程度	10	
	情報収集力	専門的知識	主たる担当者の専門的知識	10	
	小計			30	
計(※基準点 25点)				50	
評価の視点	評価項目		評価指標	配点	
事業計画評価	業務理解度	目的、条件、内容の理解度	社会的背景、今日的課題又は将来展望等と関連させて業務が理解されているか。	10	
	実施手順	実施手順と業務量把握の妥当性	事業に携わる職員の規模や業務の分担などについて、記載内容が適切であり、創意工夫が見られ、効率的な手順となっているか。	10	
	業務提案等	個別提案訪問	訪問の対象となる施設の選定方法、提案内容等が合理的かつ適切か。	10	
		フォローアップ	指定を受けた事業所等の職員が直面する課題等を予測し、それに対応するフォローアップの方法が提案されているか。	10	
		他施設視察支援	具体的な視察の方法が提案されているか。	2	
	電話相談対応		受入にあたっての支援上の相談、事業運営や報酬請求等専門的な相談を受け入れ、回答することができる知見のある者を配置した窓口の設置が提案されているか。	3	
		経費見積りの妥当性	経費見積りは妥当であるか (※積算に妥当性がない場合は失格)	5	
小計(※基準点 25点)				50	
合計				100	

※「評価の視点」ごとの評価点数の合計点が基準点を下回った場合は、相手方に選定しないものとする。